

「外国人研究者招聘講座」を実施しました

実施日：令和3年9月21日(火)

高校1・2年次生を対象（参加生徒：理数科・普通科 SSH コースから86名）として、本校ホールにおいて「外国人研究者招聘講座」を実施しました。演題は「フローサイトメトリー：基本、応用、そして研究」で、日頃、授業で扱っている内容に加え、どのような関連分野があり、どのように実用化されているのかを、最先端の研究現場から説明していただきました。

本講座では、医学・生物学の応用を用いた細胞分析の手法としてフローサイトメトリーを中心に取り上げていただきました。フローサイトメトリーとはそもそも何か、また現在病院で使用されているフローサイトメトリーの種類について学ぶことができました。そして、講師の方が所属されている研究グループが行っているフローサイトメトリー技術についての話も伺えました。

例年は右下の写真のように外国人講師に来校してもらい行うのですが、本年度はオンラインで実施しました。それにより、講師の方の撮影で施設（東京大学光学・細胞培養ラボ）を見学することもできました。

受講した生徒からは、「自分の全く知らない世界の話が聞けて面白かった。」、「生物学の新たな側面を学ぶことができた。」、「普段聞かない研究のテーマの話が聞けて、とても勉強になった。」など見聞を広めることができたとの感想から、「今後その知識を深めたり活用できるようにしたい。」、「とても難しい内容だったが、蛍光ペンなど身近にも関係してくる話で、面白かった。空がなぜ青いのか、これはずっと気になっていたもので、知れて良かった。」など今回のテーマに対して具体的な興味が湧いたとの感想もありました。

《演題》 Flow cytometry: Basics, Applications and Research

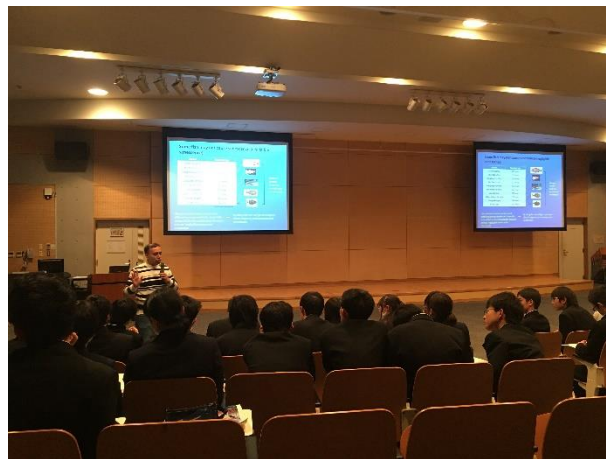
（フローサイトメトリー：基本、応用、そして研究）

《講師》 Dr. Julia Gala de Pablo, Graduate School of Science, The University of Tokyo

（ガラ・デ・パブロ・ジュリア博士 東京大学大学院理学系研究科）



本年度のオンライン講演の様子



例年の対面での講演の様子